



第三十六号の三様式（第六条関係）（A4）

定期検査報告書

（昇降機）

（第一面）

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は
事実と相違ありません。

東京都知事 様

平成 26 年 8 月 3 日

報告者氏名 バームハイツ西葛西管理組合
理事長

平野 滋夫

検査者氏名 高松 正人

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 バームハイツ西葛西分譲マンション
【ロ. 氏名】 バームハイツ西葛西区分所有者一同
【ハ. 郵便番号】 134-0088
【ニ. 住所】 東京都江戸川区西葛西3-3-13
【ホ. 電話番号】 03-3686-1971

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 バームハイツ西葛西管理組合
【ロ. 氏名】 バームハイツ西葛西管理組合 理事長
【ハ. 郵便番号】 134-0088
【ニ. 住所】 東京都江戸川区西葛西3-3-13
【ホ. 電話番号】 03-3686-1971



平野 滋夫

【3. 報告対象建築物等】

【イ. 所在地】 東京都江戸川区西葛西3-3-13
【ロ. 名称のフリガナ】 バームハイツ西葛西
【ハ. 名称】 バームハイツ西葛西
【ニ. 用途】 共同住宅

【4. 報告対象昇降機】

【イ. 検査対象昇降機の台数】 (3 台)
【ロ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり 3 台 (うち既存不適格 3 台)
要重点点検の指摘あり 0 台 指摘なし 0 台
【ハ. 指摘の概要】
【ニ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (年 月に改善予定) ☐ 無
【ホ. その他特記事項】

※受付欄	※記事欄	※判定欄
 		

建築物等の名称：バームハイツ西葛西

検査会社のコード等：MF3626T-03

登録番号 1988062790

延べ面積 16,452 m²

日本オーチス・エレベータ株式会社

昇降機の状態等

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和61 年 3 月 31 日 第 302 号
【ロ. 確認済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和61 年 5 月 13 日 第 302 号
【ニ. 検査済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【2. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 (平成26 年 7 月 17 日 実施)
【ロ. 前回の検査】 ☒ 実施 (平成25 年 7 月 26 日 報告) ☐ 未実施
【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☒ 有 ☐ 無

【3. 検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 16578 号
【ロ. 氏名のフリガナ】 タカツ マサ
【ハ. 氏名】 高松 正人
【ニ. 勤務先】 日本オーチス・エレベータ株式会社
() 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】 160-0022
【ヘ. 所在地】 東京都新宿区新宿五丁目15番5号 新宿三光町ビル3階
【ト. 電話番号】 03-5367-5534

(その他の検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号
【ロ. 氏名のフリガナ】
【ハ. 氏名】
【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】
【ヘ. 所在地】
【ト. 電話番号】

【4. 保守業者】

【イ. 名称】 日本オーチス・エレベータ株式会社
【ロ. 郵便番号】 160-0022
【ハ. 所在地】 東京都新宿区新宿五丁目15番5号 新宿三光町ビル3階
【ニ. 電話番号】 03-5367-5534

【5. 昇降機の概要】 (番号 3 号機)

【イ. 種類】 ☒ 建築設備 ☐ 工作物
【ロ. 種別】 ☒ エレベーター (☐ 斜行) ☐ エスカレーター ☐ 小荷物専用
【ハ. 駆動方式】 ☒ ロープ式 ☐ 油圧式 ☐ その他 ()
【ニ. 用途等】 ☒ 乗用 (☐ 人荷共用 ☐ 非常用) ☐ 寝台用 ☐ 自動車運搬用 ☐ 荷物用
【ホ. 機械室の有無】 ☒ 有 ☐ 無
【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定 員) (踏段の幅) (勾 配)
(5.5kW) (60 m/min) (600 kg) (9人) (m) (度)
【ト. 停止階】 1~10
(停止階床数 10)
【チ. 製造者名】 日本オーチス・エレベータ株式会社

【6. 検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☒ 要是正の指摘あり (☒ 既存不適格)
☐ 要重点点検の指摘あり ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】
【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (年 月に改善予定)
☐ 無

【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無
【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無
【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【8. 備考】

当該検査に 関与した 検査者	氏名		検査者番号
	代表となる検査者	高松 正人	
	その他の検査者		

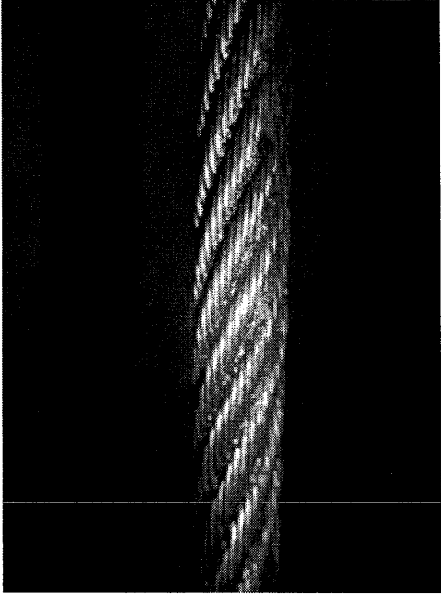
		昇降機番号		3				
番号	検査項目		検査結果				担当 検査者 番号	
			指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不適格		
機械室(機械室を有しないエレベーターにあっては、共通)								
(1)	機械室への通路及び出入口の戸		○					
(2)	機械室内の状況並びに照明装置及び換気設備等		○					
(3)	機械室の床の貫通部		○					
(4)	救出装置		○					
(5)	制御器	開閉器及び遮断器	○					
(6)		接触器、継電器及び運転制御用基板	○					
(7)		ヒューズ	○					
(8)		絶縁 電動発電機の回路 (300V以下 ・ 300V超)	MΩ	○				
		電動機の回路 (300V以下 ・ 300V超)	20 MΩ					
		制御器等の回路の300Vを超える回路	MΩ					
		制御器等の回路の150Vを超え300V以下の回路	20 MΩ					
	制御器等の回路の150V以下の回路	3 MΩ						
(9)	接地	○						
(10)	階床選択機							
(11)	巻上機	減速歯車	○					
(12)		綱車又は巻胴	綱車と主索のかかり ① 製造者が指定する要是正となる基準値 (2.5 mm) □. やむを得ない事情により、点検者が 設定する要是正となる基準値 (mm) ハ. 綱車と主索の滑り等により判定	7.4 mm	○			
(13)		軸受	○					
(14)		ブレーキ	保持力 イ. ブレーキをかけた状態において、トルクレンチにより確認 □. ブレーキをかけた状態において、モーターにトルクをかけ 確認 ① かごに荷重を加え、かごの位置を確認	右 6.2mm 左 6.2mm	○			
			パッドの厚さ ① 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 (2.75 mm) 要是正となる基準値 (2.5 mm) □. やむを得ない事情により、点検者が 設定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm)					
(15)	そらせ車		○					
(16)	電動機		○					
(17)	電動発電機							
(18)	駆動装置等の耐震対策				○	○		
(19)	速度 定格速度 (60 m/min)	上昇 58m/min 下降 59m/min	○					

番号	検査項目			検査結果				担当 検査者 番号	
				指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格		
2	共通								
(1)	かご側 調速機	過速スイッチの作動速度 (定格速度の 126.7%)	76 m/min	○					
		キャッチの作動速度 (定格速度の 138.3%)	83 m/min						
(2)	釣合おもり 側調速機	キャッチの作動速度(かご側キャッチの作動速度の %)	m/min						
(3)	主索又は鎖	主索	径 最も摩耗した主索の番号(1) 直径 (12.2 mm) 未摩耗直径 (12.9 mm)	94.6 %	○				
			素線切れ 最も摩損した主索の番号(1) 該当する素線切れ判定基準(1-ハ) 素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下	1 よりピッチ内の 素線切れ数 3 本					
				1 構成より 1 ピッチ内の 最大の素線切れ数 2 本					
				錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分の径 主索の番号(錆びた摩耗粉なし) 直径 (--- mm) 未摩耗直径 (--- mm)					--- %
		鎖	主索本数(3 本) 要重点点検の主索の番号(-) 要是正の主索の番号(-)						
			摩耗 最も摩耗した鎖の番号() 測定長さ(mm) 基準長さ(mm)	伸び %					
			鎖本数(本) 要重点点検の鎖の番号() 要是正の鎖の番号()						
(4)	主索又は鎖の張り			○					
(5)	主索又は鎖及び調速機ロープの取付部			○					
(6)	主索又は鎖の緩み検出装置								
(7)	主索又は鎖の巻過ぎ検出装置								
(8)	はかり装置			○					
(9)	戸開走行保護装置					○	○		
(10)	地震時等管制運転装置					○	○		
(11)	降干防止装置								
(12)	換気設備等								
(13)	制御盤扉								
3	かご室								
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床			○					
(2)	かごの戸及び敷居			○					
(3)	かごの戸のスイッチ			○					
(4)	床合わせ補正装置及び着床装置			○					
(5)	車止め、光電装置等								
(6)	かご操作盤及び表示器			○					
(7)	操縦機								
(8)	外部への連絡装置			○					
(9)	かご内の停止スイッチ			○					
(10)	用途、積載量及び最大定員の標識			○					
(11)	かごの照明装置			○					
(12)	停電灯装置			○					
(13)	かごの床先			○					
4	かご上								
(1)	かご上の停止スイッチ			○					
(2)	頂部安全距離確保スイッチ								
(3)	上部ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ			○					

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格	
(4)	上部緩衝器又は上部緩衝材					
(5)	頂部綱車					
(6)	調速機ロープ	○				
(7)	かごの非常救出口	○				
(8)	かごのガイドシュー等	○				
(9)	かご吊り車					
(10)	ガイドレール及びレールブラケット	○				
(11)	施錠装置	○				
(12)	昇降路における壁又は囲い	○				
(13)	乗り場の戸及び敷居	○				
(14)	昇降路内の耐震対策			○	○	
(15)	移動ケーブル及び取付部	○				
(16)	釣合おもりの各部	○				
(17)	釣合おもり非常止め装置 形式：早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式					
(18)	釣合おもりの吊り車					
(19)	かごの戸の開閉装置	○				
(20)	かごの枠	○				
5	乗り場					
(1)	押しボタン等及び表示器	○				
(2)	非常解錠装置	○				
(3)	乗り場の戸の遮煙構造					
(4)	昇降路の壁又は囲いの 一部を有しない部分の構造					
(5)	制御盤扉					
6	ピット					
(1)	保守用停止スイッチ					
(2)	底部安全距離確保スイッチ					
(3)	下部ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ	○				
(4)	緩衝器又は緩衝材	○				
(5)	張り車	○				
(6)	ピット床	○				
(7)	かご非常止め装置 形式：早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式	○				
(8)	かご下綱車					
(9)	釣合ロープ又は釣合鎖の取付部					
(10)	釣合おもり底部すき間 緩衝器形式 ばね式・油入式・緩衝材 制御方式 交流1(2)段制御・その他 前回の定期検査時(342 mm)	345 mm ○				
(11)	移動ケーブル及び取付部	○				
(12)	ピット内の耐震対策			○	○	
(13)	駆動装置の主索保護カバー					
(14)	かごの枠	○				
7	非常用エレベーター					
(1)	かご呼び戻し装置					
(2)	一次消防運転					
(3)	二次消防運転 二次消防運転時の速度	m/min				
(4)	予備電源切替え回路					
(5)	その他					

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格	
8	上記以外の検査項目					
特記事項						
番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月	
1(18)	駆動装置の耐震対策	主索ロープガード等の状況	ロープガード無し	ロープガード取り付けの検討をお願いします		
2(9)	戸開走行保護装置	設置及び作動の状況	戸開走行保護装置なし	戸開走行保護装置の取り付け検討をお願いします		
2(10)	地震時管制運転装置	作動の状況	地震時管制運転装置無し	地震時管制運転装置取り付けの検討をお願いします		
2(10)	地震時管制運転装置	予備電源の作動の状況	予備電源無し	予備電源取付けの検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	ガイドレールとのかかりの状況	耐震対策が必要	耐震対策の検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	釣合おもり側ブラケット角部縦保護線取り付け位置不適切	保護線取付け位置変更を検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	調速機ロープにロープガイド無し	ロープガイドの取り付けの検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	ロープガイドの保護対策無し	ロープガイド保護線取付けの検討をお願いします		
6(12)	ピット内の耐震対策	ガイドレールとのかかりの状況	耐震対策が必要	耐震対策の検討をお願いします		
6(12)	ピット内の耐震対策	突出物の状況	釣合おもり側ブラケット角部縦保護線取り付け位置不適切	保護線取付け位置変更を検討をお願いします		

別添1様式 主索、鎖及びブレーキパッドの写真(A4)

主索又は鎖 最も摩耗若しくは摩損した主索若しくは鎖又は錆びた摩耗粉により 谷部が赤錆色に見える主索の番号 (1)		検査結果	
		<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし	
		特記事項 最も摩耗した主索は、1階の停止時に駆動綱車にかかる箇所より800mmの位置	

ブレーキパッド	検査結果	
ブレーキパッドの取付位置 <input type="checkbox"/> 右 <input checked="" type="checkbox"/> 左	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし	
		特記事項

建築物等の名称：バームハイツ西葛西

登録番号 1988062790
043626 3

昇降機の状態等

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和61年 3月 31日 第 302 号
【ロ. 確認済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和61年 5月 13日 第 302 号
【ニ. 検査済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【2. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 (平成26年 7月 17日 実施)
【ロ. 前回の検査】 ☒ 実施 (平成25年 7月 26日 報告) ☐ 未実施
【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☒ 有 ☐ 無

【3. 検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 16578 号
【ロ. 氏名のフリガナ】 タカツ マサ
【ハ. 氏名】 高松 正人
【ニ. 勤務先】 日本オーチス・エレベータ株式会社
() 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】 160-0022
【ヘ. 所在地】 東京都新宿区新宿五丁目15番5号 新宿三光町ビル3階
【ト. 電話番号】 03-5367-5534

(その他の検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号
【ロ. 氏名のフリガナ】
【ハ. 氏名】
【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】
【ヘ. 所在地】
【ト. 電話番号】

【4. 保守業者】

【イ. 名称】 日本オーチス・エレベータ株式会社
【ロ. 郵便番号】 160-0022
【ハ. 所在地】 東京都新宿区新宿五丁目15番5号 新宿三光町ビル3階
【ニ. 電話番号】 03-5367-5534

【5. 昇降機の概要】 (番号 2号機)

【イ. 種類】 ☒ 建築設備 ☐ 工作物
【ロ. 種別】 ☒ エレベーター (☐ 斜行) ☐ エスカレーター ☐ 小荷物専用
【ハ. 駆動方式】 ☒ ロープ式 ☐ 油圧式 ☐ その他 ()
【ニ. 用途等】 ☒ 乗用 (☐ 人荷共用 ☐ 非常用) ☐ 寝台用 ☐ 自動車運搬用 ☐ 荷物用
【ホ. 機械室の有無】 ☒ 有 ☐ 無
【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (踏段の幅) (勾配)
(5.5kW) (60m/min) (600kg) (9人) (m) (度)
【ト. 停止階】 1.4.7.10.12
(停止階床数 5)
【チ. 製造者名】 日本オーチス・エレベータ株式会社

【6. 検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☒ 要是正の指摘あり (☒ 既存不適格)
☐ 要重点点検の指摘あり ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】
【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (年 月に改善予定)
☐ 無

【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無
【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無
【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【8. 備考】

主索又は鎖で吊るエレベーター 検査結果表
(第1第1項第1号に規定する昇降機)

(機械室有り)

当該検査に 関与した 検査者	氏名		検査者番号
	代表となる検査者	高松 正人	
	その他の検査者		

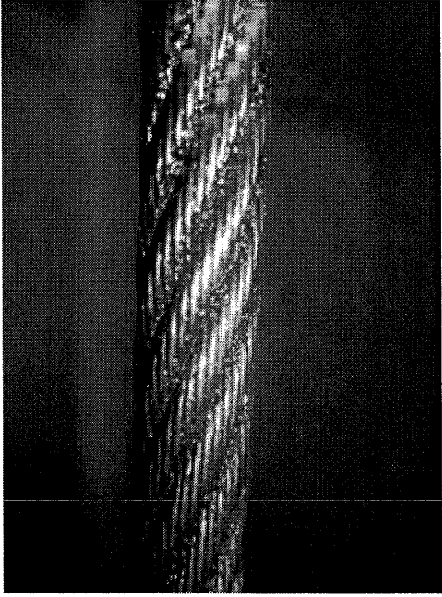
			昇降機番号		2		
番号	検査項目		検査結果				担当 検査者 番号
			指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不適格	
1	機械室(機械室を有しないエレベーターにあっては、共通)						
(1)	機械室への通路及び出入口の戸		○				
(2)	機械室内の状況並びに照明装置及び換気設備等		○				
(3)	機械室の床の貫通部		○				
(4)	救出装置		○				
(5)	制御器	開閉器及び遮断器	○				
(6)		接触器、継電器及び運転制御用基板	○				
(7)		ヒューズ	○				
(8)		絶縁 電動発電機の回路 (300V以下 ・ 300V超)	MΩ	○			
		電動機の回路 (300V以下 ・ 300V超)	20 MΩ				
		制御器等の回路の300Vを超える回路	MΩ				
		制御器等の回路の150Vを超え300V以下の回路	20 MΩ				
(9)		制御器等の回路の150V以下の回路	12 MΩ				
(9)	接地		○				
(10)	階床選択機						
(11)	減速歯車		○				
(12)	綱車又は巻胴	綱車と主索のかかり ⑦ 製造者が指定する要是正となる基準値 (2.5 mm) ロ. やむを得ない事情により、点検者が 設定する要是正となる基準値 (mm) ハ. 綱車と主索の滑り等により判定	8.2 mm	○			
(13)	軸受		○				
(14)	巻上機 ブレーキ	保持力 イ. ブレーキをかけた状態において、トルクレンチにより確認 ロ. ブレーキをかけた状態において、モーターにトルクをかけ 確認 ⑧ かごに荷重を加え、かごの位置を確認 パッドの厚さ ⑦ 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 (2.75 mm) 要是正となる基準値 (2.5 mm) ロ. やむを得ない事情により、点検者が 設定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm)	右 6.0mm 左 5.8mm	○			
(15)	そらせ車		○				
(16)	電動機		○				
(17)	電動発電機						
(18)	駆動装置等の耐震対策				○	○	
(19)	速度 定格速度 (60 m/min)	上昇 60m/min 下降 60m/min	○				

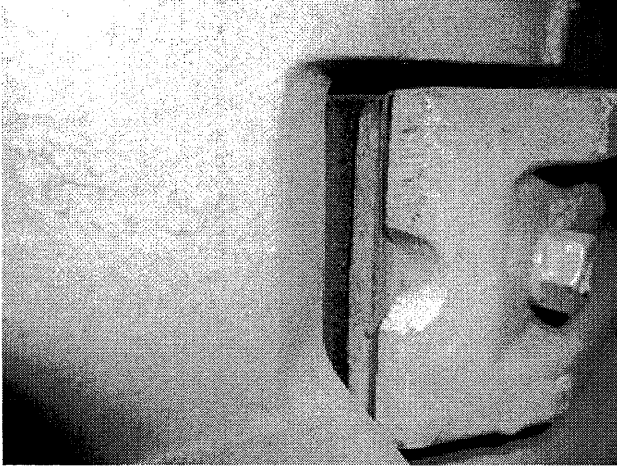
番号	検査項目			検査結果				担当 検査者 番号	
				指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格		
2	共通								
(1)	かご側 調速機	過速スイッチの作動速度 (定格速度の 130 %)	78 m/min	○					
		キャッチの作動速度 (定格速度の 140 %)	84 m/min						
(2)	釣合おもり 側調速機	キャッチの作動速度(かご側キャッチの作動速度の %)	m/min						
(3)	主索又は鎖	径 最も摩耗した主索の番号(1)	96.2 %	○					
		直径 (12.5 mm) 未摩耗直径 (13.0 mm)							
		素線切れ 最も摩損した主索の番号(素線切れなし) 該当する素線切れ判定基準(該当なし)	1 よりピッチ内の 素線切れ数 0 本						
		素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下	1 構成より 1 ピッチ内の 最大の素線切れ数 0 本						
	錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分の径 主索の番号(錆びた摩耗粉なし)	---	%						
	主索本数(3 本) 要重点点検の主索の番号(-) 要是正の主索の番号(-)								
	鎖	摩耗 最も摩耗した鎖の番号()	伸び						%
		測定長さ(mm) 基準長さ(mm)							
	鎖本数(本) 要重点点検の鎖の番号() 要是正の鎖の番号()								
(4)	主索又は鎖の張り			○					
(5)	主索又は鎖及び調速機ロープの取付部			○					
(6)	主索又は鎖の緩み検出装置								
(7)	主索又は鎖の巻過ぎ検出装置								
(8)	はかり装置			○					
(9)	戸開走行保護装置					○	○		
(10)	地震時等管制運転装置					○	○		
(11)	降下防止装置								
(12)	換気設備等								
(13)	制御盤扉								
3	かご室								
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床			○					
(2)	かごの戸及び敷居			○					
(3)	かごの戸のスイッチ			○					
(4)	床合わせ補正装置及び着床装置			○					
(5)	車止め、光電装置等								
(6)	かご操作盤及び表示器			○					
(7)	操縦機								
(8)	外部への連絡装置			○					
(9)	かご内の停止スイッチ			○					
(10)	用途、積載量及び最大定員の標識			○					
(11)	かごの照明装置			○					
(12)	停電灯装置			○					
(13)	かごの床先			○					
4	かご上								
(1)	かご上の停止スイッチ			○					
(2)	頂部安全距離確保スイッチ								
(3)	上部ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ			○					

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不適格	
(4)	上部緩衝器又は上部緩衝材					
(5)	頂部綱車					
(6)	調速機ロープ	○				
(7)	かごの非常救出口	○				
(8)	かごのガイドシュー等	○				
(9)	かご吊り車					
(10)	ガイドレール及びレールブラケット	○				
(11)	施錠装置	○				
(12)	昇降路における壁又は囲い	○				
(13)	乗り場の戸及び敷居	○				
(14)	昇降路内の耐震対策			○	○	
(15)	移動ケーブル及び取付部	○				
(16)	鈎合おもりの各部	○				
(17)	鈎合おもり非常止め装置 形式：早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式					
(18)	鈎合おもりの吊り車					
(19)	かごの戸の開閉装置	○				
(20)	かごの枠	○				
5	乗り場					
(1)	押しボタン等及び表示器	○				
(2)	非常解錠装置	○				
(3)	乗り場の戸の遮煙構造					
(4)	昇降路の壁又は囲いの 一部を有しない部分の構造					
(5)	制御盤扉					
6	ピット					
(1)	保守用停止スイッチ					
(2)	底部安全距離確保スイッチ					
(3)	下部ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ	○				
(4)	緩衝器又は緩衝材	○				
(5)	張り車	○				
(6)	ピット床	○				
(7)	かご非常止め装置 形式：早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式	○				
(8)	かご下綱車					
(9)	鈎合ロープ又は鈎合鎖の取付部					
(10)	鈎合おもり底部すき間	緩衝器形式 ばね式・油入式・緩衝材 制御方式 交流1(2)段制御・その他 前回の定期検査時(347 mm)	345 mm	○		
(11)	移動ケーブル及び取付部	○				
(12)	ピット内の耐震対策			○	○	
(13)	駆動装置の主索保護カバー					
(14)	かごの枠	○				
7	非常用エレベーター					
(1)	かご呼び戻し装置					
(2)	一次消防運転					
(3)	二次消防運転	二次消防運転時の速度	m/min			
(4)	予備電源切替え回路					
(5)	その他					

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格	
8	上記以外の検査項目					
特記事項						
番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月	
1(18)	駆動装置の耐震対策	主索ロープガード等の状況	ロープガード無し	ロープガード取り付けの検討をお願いします		
2(9)	戸開走行保護装置	設置及び作動の状況	戸開走行保護装置なし	戸開走行保護装置の取り付け検討をお願いします		
2(10)	地震時管制運転装置	作動の状況	地震時管制運転装置無し	地震時管制運転装置取り付けの検討をお願いします		
2(10)	地震時管制運転装置	予備電源の作動の状況	予備電源無し	予備電源取付けの検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	ガイドレールとのかかりの状況	耐震対策が必要	耐震対策の検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	釣合おもり側ブラケット角部縦保護線取り付け位置不適切	保護線取付け位置変更を検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	調速機ロープにロープガイド無し	ロープガイドの取り付けの検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	ロープガイドの保護対策無し	ロープガイド保護線取付けの検討をお願いします		
6(12)	ピット内の耐震対策	ガイドレールとのかかりの状況	耐震対策が必要	耐震対策の検討をお願いします		
6(12)	ピット内の耐震対策	突出物の状況	釣合おもり側ブラケット角部縦保護線取り付け位置不適切	保護線取付け位置変更を検討をお願いします		

別添1様式 主索、鎖及びブレーキパッドの写真(A4)

主索又は鎖 最も摩耗若しくは摩損した主索若しくは鎖又は錆びた摩耗粉により 谷部が赤錆色に見える主索の番号 (1)	検査結果	
	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし	
	特記事項 最も摩耗した主索は、1階の停止時に駆動綱車にかかる箇所より800mmの位置	

ブレーキパッド ブレーキパッドの取付位置 <input type="checkbox"/> 右 <input checked="" type="checkbox"/> 左	検査結果	
	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし	
	特記事項	

建築物等の名称：バームハイツ西葛西

登録番号 1988062791
043626 2

昇降機の状態等

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和61年 3月 31日 第 302 号
【ロ. 確認済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和61年 5月 13日 第 302 号
【ニ. 検査済証交付者】 ☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【2. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 (平成26年 7月 17日 実施)
【ロ. 前回の検査】 ☒ 実施 (平成25年 7月 26日 報告) ☐ 未実施
【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☒ 有 ☐ 無

【3. 検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 16578 号
【ロ. 氏名のフリガナ】 タカツ マサ
【ハ. 氏名】 高松 正人
【ニ. 勤務先】 日本オーチス・エレベータ株式会社
() 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】 160-0022
【ヘ. 所在地】 東京都新宿区新宿五丁目15番5号 新宿三光町ビル3階
【ト. 電話番号】 03-5367-5534

(その他の検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号
【ロ. 氏名のフリガナ】
【ハ. 氏名】
【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】
【ヘ. 所在地】
【ト. 電話番号】

【4. 保守業者】

【イ. 名称】 日本オーチス・エレベータ株式会社
【ロ. 郵便番号】 160-0022
【ハ. 所在地】 東京都新宿区新宿五丁目15番5号 新宿三光町ビル3階
【ニ. 電話番号】 03-5367-5534

【5. 昇降機の概要】 (番号 1号機)

【イ. 種類】 ☒ 建築設備 ☐ 工作物
【ロ. 種別】 ☒ エレベーター (☐ 斜行) ☐ エスカレーター ☐ 小荷物専用
【ハ. 駆動方式】 ☒ ロープ式 ☐ 油圧式 ☐ その他 ()
【ニ. 用途等】 ☒ 乗用 (☐ 人荷共用 ☐ 非常用) ☐ 寝台用 ☐ 自動車運搬用 ☐ 荷物用
【ホ. 機械室の有無】 ☒ 有 ☐ 無
【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (踏段の幅) (勾配)
(5.5kW) (60 m/min) (600 kg) (9人) (m) (度)
【ト. 停止階】 1~12
(停止階床数 12)
【チ. 製造者名】 日本オーチス・エレベータ株式会社

【6. 検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☒ 要正の指摘あり (☒ 既存不適格)
☐ 要重点点検の指摘あり ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】
【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (年 月に改善予定)
☐ 無

【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 ☐ 有 ☒ 無
【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無
【ハ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【8. 備考】

当該検査に 関与した 検査者	氏名		検査者番号
	代表となる検査者	高松 正人	
	その他の検査者		

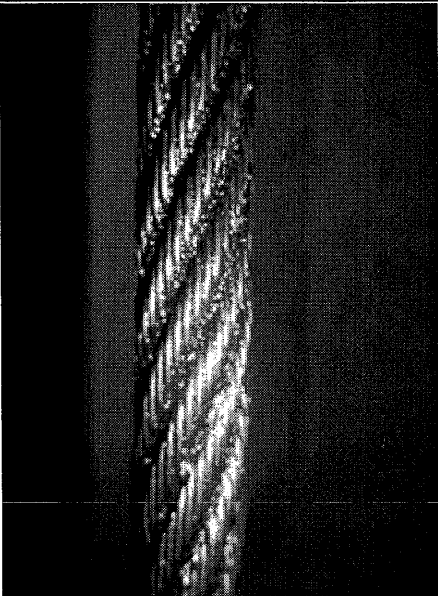
			昇降機番号		1		
番号	検査項目		検査結果				担当 検査者 番号
			指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不適格	
1	機械室(機械室を有しないエレベーターにあっては、共通)						
(1)	機械室への通路及び出入口の戸		○				
(2)	機械室内の状況並びに照明装置及び換気設備等		○				
(3)	機械室の床の貫通部		○				
(4)	救出装置		○				
(5)	制御器	開閉器及び遮断器	○				
(6)		接触器、継電器及び運転制御用基板	○				
(7)		ヒューズ	○				
(8)		絶縁 電動発電機の回路(300V以下 ・ 300V超)	MΩ	○			
		電動機の回路 (300V以下 ・ 300V超)	20 MΩ				
		制御器等の回路の300Vを超える回路	MΩ				
		制御器等の回路の150Vを超え300V以下の回路	20 MΩ				
		制御器等の回路の150V以下の回路	5 MΩ				
(9)	接地	○					
(10)	階床選択機						
(11)	減速歯車		○				
(12)	綱車又は巻胴	綱車と主索のかかり ① 製造者が指定する要是正となる基準値 (2.5 mm) ロ. やむを得ない事情により、点検者が 設定する要是正となる基準値 (mm) ハ. 綱車と主索の滑り等により判定	7.4 mm	○			
(13)	軸受		○				
(14)	巻上機	保持力 イ. ブレーキをかけた状態において、トルクレンチにより確認 ロ. ブレーキをかけた状態において、モーターにトルクをかけ 確認 ① かごに荷重を加え、かごの位置を確認		○			
		パッドの厚さ ① 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 (2.75 mm) 要是正となる基準値 (2.5 mm) ロ. やむを得ない事情により、点検者が 設定する 要重点点検となる基準値(mm) 要是正となる基準値 (mm)	右 左 6.0mm 6.0mm				
(15)	そらせ車		○				
(16)	電動機		○				
(17)	電動発電機						
(18)	駆動装置等の耐震対策				○	○	
(19)	速度 定格速度 (60 m/min)	上昇 60m/min 下降 60m/min	○				

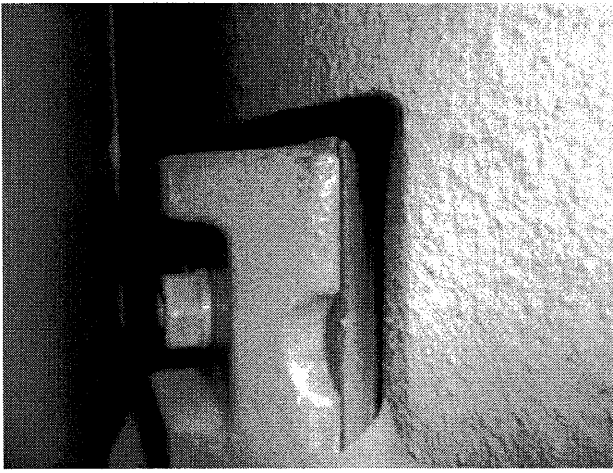
番号	検査項目			検査結果				担当 検査者 番号	
				指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格		
2	共通								
(1)	かご側 調速機	過速スイッチの作動速度 (定格速度の 126.7%)	76 m/min	○					
		キャッチの作動速度 (定格速度の 138.3%)	83 m/min						
(2)	釣合おもり 側調速機	キャッチの作動速度(かご側キャッチの作動速度の --- %)	m/min						
(3)	主索又は鎖	主索	径 最も摩耗した主索の番号(1) 直径 (12.6 mm) 未摩耗直径 (13.1 mm)	96.2 %	○				
			素線切れ 最も摩損した主索の番号(1) 該当する素線切れ判定基準(1ーハ) 素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下	1 よりピッチ内の 素線切れ数 3 本					
				1 構成より 1 ピッチ内の 最大の素線切れ数 2 本					
				錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分の径 主索の番号(錆びた摩耗粉なし) 直径 (--- mm) 未摩耗直径 (--- mm)					--- %
		鎖	主索本数(3 本) 要重点点検の主索の番号(-) 要是正の主索の番号(-)						
			摩耗 最も摩耗した鎖の番号() 測定長さ(mm) 基準長さ(mm)	伸び %					
			鎖本数(本) 要重点点検の鎖の番号() 要是正の鎖の番号()						
(4)	主索又は鎖の張り			○					
(5)	主索又は鎖及び調速機ロープの取付部			○					
(6)	主索又は鎖の緩み検出装置								
(7)	主索又は鎖の巻過ぎ検出装置								
(8)	はかり装置			○					
(9)	戸開走行保護装置					○	○		
(10)	地震時等管制運転装置					○	○		
(11)	降下防止装置								
(12)	換気設備等								
(13)	制御盤扉								
3	かご室								
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床			○					
(2)	かごの戸及び敷居			○					
(3)	かごの戸のスイッチ			○					
(4)	床合わせ補正装置及び着床装置			○					
(5)	車止め、光電装置等								
(6)	かご操作盤及び表示器			○					
(7)	操縦機								
(8)	外部への連絡装置			○					
(9)	かご内の停止スイッチ			○					
(10)	用途、積載量及び最大定員の標識			○					
(11)	かごの照明装置			○					
(12)	停電灯装置			○					
(13)	かごの床先			○					
4	かご上								
(1)	かご上の停止スイッチ			○					
(2)	頂部安全距離確保スイッチ								
(3)	上部ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ			○					

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不適格	
(4)	上部緩衝器又は上部緩衝材					
(5)	頂部綱車					
(6)	調速機ロープ	○				
(7)	かごの非常救出口	○				
(8)	かごのガイドシュー等	○				
(9)	かご吊り車					
(10)	ガイドレール及びレールブラケット	○				
(11)	施錠装置	○				
(12)	昇降路における壁又は囲い	○				
(13)	乗り場の戸及び敷居	○				
(14)	昇降路内の耐震対策			○	○	
(15)	移動ケーブル及び取付部	○				
(16)	鈎合おもりの各部	○				
(17)	鈎合おもり非常止め装置 形式：早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式					
(18)	鈎合おもりの吊り車					
(19)	かごの戸の開閉装置	○				
(20)	かごの枠	○				
5	乗り場					
(1)	押しボタン等及び表示器	○				
(2)	非常解錠装置	○				
(3)	乗り場の戸の遮煙構造					
(4)	昇降路の壁又は囲いの 一部を有しない部分の構造					
(5)	制御盤扉					
6	ピット					
(1)	保守用停止スイッチ					
(2)	底部安全距離確保スイッチ					
(3)	下部ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ	○				
(4)	緩衝器又は緩衝材	○				
(5)	張り車	○				
(6)	ピット床	○				
(7)	かご非常止め装置 形式：早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式	○				
(8)	かご下綱車					
(9)	鈎合ロープ又は鈎合鎖の取付部					
(10)	鈎合おもり底部すき間	緩衝器形式 ばね式・油入式・緩衝材- 制御方式 交流1(2)段制御・その他 前回の定期検査時(290 mm)	290 mm	○		
(11)	移動ケーブル及び取付部	○				
(12)	ピット内の耐震対策			○	○	
(13)	駆動装置の主索保護カバー					
(14)	かごの枠	○				
7	非常用エレベーター					
(1)	かご呼び戻し装置					
(2)	一次消防運転					
(3)	二次消防運転	二次消防運転時の速度	m/min			
(4)	予備電源切替え回路					
(5)	その他					

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格	
8	上記以外の検査項目					
特記事項						
番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月	
1(18)	駆動装置の耐震対策	主索ロープガード等の状況	ロープガード無し	ロープガード取り付けの検討をお願いします		
2(9)	戸開走行保護装置	設置及び作動の状況	戸開走行保護装置なし	戸開走行保護装置の取り付け検討をお願いします		
2(10)	地震時管制運転装置	作動の状況	地震時管制運転装置無し	地震時管制運転装置取り付けの検討をお願いします		
2(10)	地震時管制運転装置	予備電源の作動の状況	予備電源無し	予備電源取付けの検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	ガイドレールとのかかりの状況	耐震対策が必要	耐震対策の検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	釣合おもり側ブラケット角部縦保護線取り付け位置不適切	保護線取付け位置変更を検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	調速機ロープにロープガイド無し	ロープガイドの取り付けの検討をお願いします		
4(14)	昇降路内の耐震対策	突出物の状況	ロープガイドの保護対策無し	ロープガイド保護線取付けの検討をお願いします		
6(12)	ピット内の耐震対策	ガイドレールとのかかりの状況	耐震対策が必要	耐震対策の検討をお願いします		
6(12)	ピット内の耐震対策	突出物の状況	釣合おもり側ブラケット角部縦保護線取り付け位置不適切	保護線取付け位置変更を検討をお願いします		

別添1様式 主索、鎖及びブレーキパッドの写真(A4)

主索又は鎖 最も摩耗若しくは摩損した主索若しくは鎖又は錆びた摩耗粉により 谷部が赤錆色に見える主索の番号 (1)	検査結果
	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし
	特記事項 最も摩耗した主索は、1階の停止時に駆動綱車にかかる箇所より80.0mmの位置

ブレーキパッド ブレーキパッドの取付位置 <input checked="" type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左	検査結果
	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし
	特記事項

建築物等の名称：バームハイツ西葛西

登録番号 1988062792
 043626 1